

求めていた人材を採用し事業拡大に意気揚々



アクシスモーション
(東京都新宿区)
田中祥司社長(30)

建物管理を行うアクシスモーション(東京都新宿区)の田中祥司社長は、営業エリア拡大に向けて求めていた社員を採用できて上機嫌だ。

同社はスマートフォンアプリを使った不動産業界専門のアウトソーシングサービス「ワンシクラウド」を展開している。同サー

ビスは、例えば物件の共用部簡易清掃などの急な駆け付け案件を、建物近くの同社と契約しているスタッフがアプリの指示に従って作業するというもの。開始1年半で契約スタッフが首都圏に1万人を超え、1日当たり500人以上が稼働している。

関東で手ごたえをつかんできた彼を、ヘッドハンティングできた田中社長は、エリア拡大に向けて意気揚々だ。

開いている。同サー
地理に明るく、且つ英語ができる人物を探していたところ、神戸生まれでオーストラリア育ち、外資系ヘッドハンティング会社で勤務していた廣戸ジェームズ慶太氏を射止めたのだ。「明るくて朗らか。取引先にも評判がいいです」(田中社長)。

前職でたくさんの人材をヘッドハンティングしてきた彼を、ヘッドハンティングできた田中社長は、エリア拡大に向けて意気揚々だ。

いくつかの企業を渡り歩き、キャリアを積んできたが、出産を機に子育てしながら自分のペースでできるビジネスがしたいと考えた。

そこで趣味だった雑貨を海外から輸入販売しようを決め、回ったのが自由が丘などの雑貨屋。店舗前のスペースを貸してくれないか掛け合っていると探し、マッチングのウエブサイトを立ち上げたのだ。

現在では全国に約2500のスペースが登録され、4000社が利用する。空きスペース活用の事業は昨今増えてきているが同社はまさにパイオニアといえる存在になった。西浦社長が当時、感じたニーズに火がついた形だ。

大阪商人の資産づくりに倣う

バブル当時から仲間に不動産での資産形成をアドバイスしてきた三木代表は、十数年の時を経て、資産を増やしたいと考えている仲間たちを目的とするのは、大阪商人の考え方だという。不動産を持ち、代々承継し蓄財してきた彼らの生き方がこれからの日本人にとって参考になると考える。これまで300人以上に不動産経営を指導し、彼らの資産形成額はあわせて300億円以上にものぼる。

一般の人に空き家投資を発信

書籍で推奨する空き家投資を通して、相続で引き継いだ戸建て所有者や一般のサラリーマンにも幸せな人生を送るための資産づくりの大切さを知ってほしいと考える。土日は家主の会などで講演することが多い。「たくさんのおwnerさんに会うのが何よりの楽しみ」と笑顔で語る。

社宅管理代行・賃貸仲介・サブリース・売買・建物管理・リフォーム

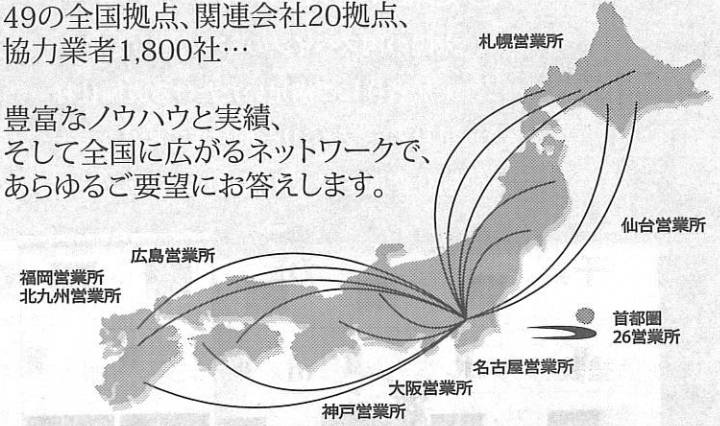
タイセイ・ハウジーは、1985年生まれの総合不動産会社です。およそ30年に渡り、時代に応える住環境を提供してまいりました。これからも「住まう満足」のすべてのニーズにお応えしていきます。

借上社宅業界No.1の実績!

代行開始 No.1 受託実績 No.1 斡旋依頼 No.1

49の全国拠点、関連会社20拠点、協力業者1,800社...

豊富なノウハウと実績、そして全国に広がるネットワークで、あらゆるご要望にお答えします。



事業承継・後継者問題に悩む企業経営者の皆さま当社との友好的M&Aをぜひ一度ご検討ください。
お問い合わせ先: 経営企画室 (直通TEL:03-6893-6161)